◎ 公 開 特 許 公 報 (A) 平1 - 101158

⑤Int Cl.⁴

識別記号

庁内整理番号

43公開 平成1年(1989)4月19日

B 41 J 3/04

103

G-7513-2C

審査請求 未請求 発明の数 2 (全4頁)

の発明の名称 静電型インクジェット記録装置

②特 願 昭62-259244

郊出 願 昭62(1987)10月14日

切発明者成類修切発明者駒井博道切出願人株式会社リコー知代理人弁理士高野明近

東京都大田区中馬込1丁目3番6号 株式会社リコー内 東京都大田区中馬込1丁目3番6号 株式会社リコー内 東京都大田区中馬込1丁目3番6号

明 知 曹

1. 発明の名称

静電型インクジェット記録装置

2. 特許請求の範囲

(1)、静電誘引力を利用してインク噴出口よりインクを噴出させて記録紙に付着させる静電型インクジェット記録装置において、複数個の電極導体が配置されたインク供給路を有するボディと、複数個のノズルが一体的に形成されたプレートとからなり、前記インク供給路の開口部に前記各電極とノズルとが対応するように前記プレートが接合されていることを特徴とする静電型インクジェット記録装置。

(2)、静電誘引力を利用してインク噴出口よりインクを噴出させて記録紙に付着させる静電型インクジェット記録装置において、インク供給路を有するボディと、複数個のノズルが一体的に形成されたプレートとからなり、前記インク供給路の関口部に前記各電極とノズルとが対応するように前記プレートが接合され、該プレートの各ノズル周

辺に電極が配設されていることを特徴とする静電 型インクジェット記録装置。

3.発明の詳細な説明

技術分野

本発明は、静電型インクジェット記録装置、より詳細には、静電型インクジェット記録装置の記録へッドに関する。

從来技術

第4図は、従来の静電型インクジェット記録装置の一例を示す斜視図で、図中、111はスリット 状に形成されたインクの供給口、12a,12b は前記供給口11を形成する絶縁体からな多配配 および下板、13は前記に板12b上に多数配置 された電極、14は前記供給口11に対向して沿っ された電極、15は該背面電極13の過程で で移動する記録紙、16は前記電極13の過程で れた電極に高電圧を供給する駆動電源である。上 れた電極インクジェット記録装置においては、イ とは、11に車続したメニスカスが形成され、電極 13の選択された1つ以上の電極に駆動電源1.6より高電圧が供給されると、選択された電極付近のインクが背面電極14側に引張られ、前記インク供給口11より噴出し、背面電極14の前面に設けられた記録紙15に付着して記録情報が印加される。

このように構成された静電型インクジェット記録をでは、インク供給口111がスリット状であるため、背面電極位置と選択された噴射位置くてンクを噴射させることが不可能であった。また、インク供給口11に形成される連続したメニスカスから、インクが選択的に誘引されるため、インクの噴射特性がインクを改力を強力の変化する。要に、スリットをフルラインに構成した場合、噴射吐出の間隙を均一にすることが困難で、そのため画素径にばらつきを生ずる要因ともなっていた。

目的

れていることを特徴としたものである。以下、本 発明の実施例に基いて説明する。

第1図は、本発明による静電型インクジェット 記録装置の一実施例を説明するための要部構成図、 第2図は、ヘッド部を説明するための図で、第2 図(a)はヘッド部の分解斜視図、第2図(b)は正 面図、第2図(c)は断面図で、図中、1はヘッド 部、2は第1の基板2aおよび第2の基板2bよ りなるボディ、3は前記第1の基板2aおよび第 2の基板2bによって形成されたインク供給路、 4 は前記第2の基板2 b 上に多数配置された電極 遺体、5は多数のノズル5aが一体的に形成され、 前記インク供給窓の間口部に 各ノズルちョと前 記電極導体4が対応するように接合されたノズル プレート、6は背面電極、7は該背面電極6の前 面に設けた記録紙で、対向する電極4,6間に電 圧が印加されると、電界が形成され、ノズル5a に形成されたインクメニスカスに電荷が注入され てインクが背面電極6側に紡錘形に引張られ、背 面職極6の前面に設けた記録紙7に印写される。

本発明は、上述のごとき実情に繙みてなされた もので、特に、静電誘引力を利用してインクを噴 射口より噴出させて記録紙に付着させる静電型イ ンクジェット記録装置において、噴射位置精度お よび記録スピードを高めることを目的としてなさ れたものである。

構 成

尚、前記ノズルプレート5は、各ノズル5aからインクが噴射する際に、隣接する液柱がブリッジ しないように疎水性を有するようにしてもよい。

第3回は、本発明による静電型インクジェット記録装置の他の実施例を説明するための図で、第3回(a)は正面図、第3回(b)は断面図で、この実施例において、電極4はノズルプレート5のノズル5 a周辺に配設されている。これによって、背面電極6との間に電場が集束されやすくなり、電荷注入効率を向上させることができる。前記パターン形成が容易な材質で形成され、インク吐出側に疎水性薄膜を被覆することにより隣接液柱のブリッジを防止することができる。

効 果

以上の説明から明らかなように、本発明による と、比較的大きな噴射口が使えるにもかかわらず 画素径が小さくなり、解像度を向上させることが できる。また、噴射するインクの界面を隔壁にす ることにより、物性変化の激しいインクの粘度や 表面張力等の抵抗成分が環境変化に影響されにくくなり、安定した噴射特性を得ることができる。 更に、背面電極に対向してインクが噴射するため、 画素の位置精度が良好で、しかも、注入される電 荷の漏れもなく噴射応答性を向上させることがで きる。また、構成が簡単で、安価なヘッドを提供 することができる。更には、背面電極との間で鑑 場を集束させやすく、電荷注入力効率を向上させ ることができる。

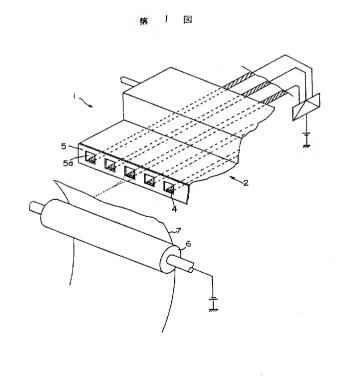
4. 図面の簡単な説明

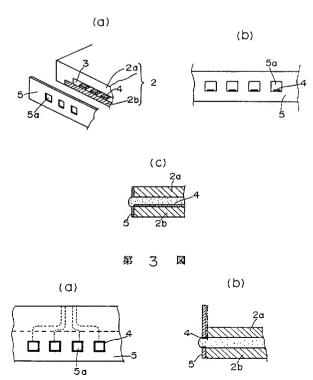
第1図は、本発明による静電型インクジェット 記録装置の一実施例を説明するための要部構成図、 第2図は、ヘッド部を説明するための図で、(a) 図はヘッド部の分解斜視図、(b)図は正面図、 (c)図は断面図、第3図は、本発明による静電型 インクジェット装置の他の実施例を説明するため の図で、(a)図は正面図、(b)図は断面図、第4 図は、従来の静電型インクジェット記録装置の一 例を説明するための図である。

1 …ヘッド部、2 …ボディ、2 a …第1の基板、

2 b … 第 2 の 基 板 、 3 … インク 供 給 路 、 4 … 電 極 導 体 、 5 … ノ ズ ル プ レ ー ト 、 5 a … ノ ズ ル 、 6 … 背 面 電 極 、 7 … 記 録 柢 。

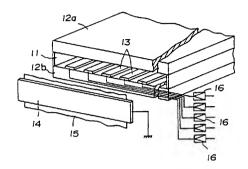
> 特許出顧人 株式会社リコー 代 理 人 高 野 明 近





2 🕱





PAT-NO: JP401101158A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 01101158 A

TITLE: ELECTROSTATIC INK-JET

RECORDER

PUBN-DATE: April 19, 1989

INVENTOR-INFORMATION:

NAME COUNTRY

NARUSE, OSAMU

KOMAI, HIROMICHI

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME COUNTRY

RICOH CO LTD N/A

APPL-NO: JP62259244

APPL-DATE: October 14, 1987

INT-CL (IPC): B41J003/04

US-CL-CURRENT: 347/55

ABSTRACT:

PURPOSE: To improve accuracy in the jet position and raise the recording speed, by joining a plate to the opening of the ink feed path in a manner that each electrode and nozzle oppose each other.

CONSTITUTION: The recorder is provided with a body 2 having a plurality of electrodes 4 and ink feed paths 3, a number of integrally formed nozzle 5a, and a nozzle plate 5 joined to the port of the ink feed path 3 in a manner that each nozzle 5a and electrode 4 oppose each other, and a recording sheet 7 is provided in front of a back side electrode 6. When voltage is applied be tween the opposing electrodes 4, 6, an electric field in formed, an electric charge is injected in the ink meniscus formed in the nozzle 5a to pull ink to the rear electrode 6 side in a spindle shape and effect printing on recording paper 7.

COPYRIGHT: (C)1989, JPO&Japio